

## ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

本年2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ロシアはウクライナへの軍事侵攻・侵略を開始した。

武力によるロシアのウクライナへの侵略は重大な主権侵害であり、ウクライナのみならず国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国際法・国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

また、民間人や居住区への攻撃により尊い生命や財産が失われていることは、人道的観点からも許されるものではない。

さらに、ロシアが核の威嚇を背景として侵略行為を続けていることは、到底許されるものではなく、我が国が唯一の戦争被爆国であることから、強い憤りを覚える。

よって、日南市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土からロシア軍の即時かつ無条件完全撤退及び国際法の遵守を強く求めるものである。

また、政府においては、関係各国及び国際社会と緊密に連携し、邦人やその家族など最大限の確実な保護と同時に我が国への影響対策について万全を尽くされるよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月11日

日 南 市 議 会